

生命を考える講演会

自己責任が叫ばれる今、
もう一度、「生命（いのち）」を考えよう！
出生前診断、尊厳死は誰を幸せに導くのですか？

私たち人間は、共に生きていくことで文明を発展させてきました。
しかし、近頃は、「自己責任」という言葉などで、社会の問題が容易に個人の責任とされ、
相互扶助・社会保障の概念を後退させているように感じます。
「生」を得て「生」を全うしようとする生命の本能に従い
生きようとする障がい児・者や難病者、病弱者等の社会的弱者が、十分な支援を受けられずに、
その結果、「死」に追いやられる社会になってしまわないか…とても心配です。
そこで今回、「自己責任」をキーワードに「出生前診断」、「尊厳死法」、「重度障がい者の生命」
をテーマにして、「生命（いのち）・人権」を考える連続講演会を開催します。

①「出生前診断」を考える講演会

開催日時：

平成26年10月5日(日) 13:30~17:00

開催場所：県電ホール

宮崎市旭1丁目2番2号 宮崎県企業局1階
※駐車場は外来者第1、2駐車場、旧自治学院跡地駐車場かお近くの有料駐車場にお願いします。

②「尊厳死法」を考える講演会

開催日時：

平成26年10月19日(日) 13:30~16:30

開催場所：

みやざきアートセンター4階ギャラリーⅠ

宮崎市橘通西3丁目3-27
※専用駐車場が有りませんので、公共交通機関かお近くの有料駐車場にお願いします。

③「重度障がい者の生命」を考える講演会

開催日時：

平成26年11月15日(土) 13:30~17:00

開催場所：清武町文化会館小ホール

宮崎市清武町船引188-3



主催：NPO法人障害者自立応援センターYAH!DOみやざき

協力：公益財団法人日本ダウン症宮崎県支部、社会福祉法人重度心身障がい児（者）を守る会（予定）宮崎県支部、一般社団法人日本ALS協会宮崎県支部、一般社団法人日本筋ジストロフィ一協会宮崎県支部

後援（予定）：宮崎市、全国自立生活センター協議会

平成26年度宮崎県委託（人権啓発活動協働推進事業）